



「テロ対策パートナーシップ和歌山」通信(第6号)

令和元年11月19日

和歌山県警察本部

オリンピック聖火リレーの実施について

来年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。これに伴い、4月10日(金)・11日(土)の2日間、和歌山県内でオリンピック聖火リレーが実施されます。

2008年北京大会、2012年ロンドン大会、2016年リオ大会と聖火リレーコースへの飛び出しなどの妨害事案が発生していますので、各種事案防止に向けた取り組みへのご理解とご協力をお願いします。

《 聖火リレー日程 》

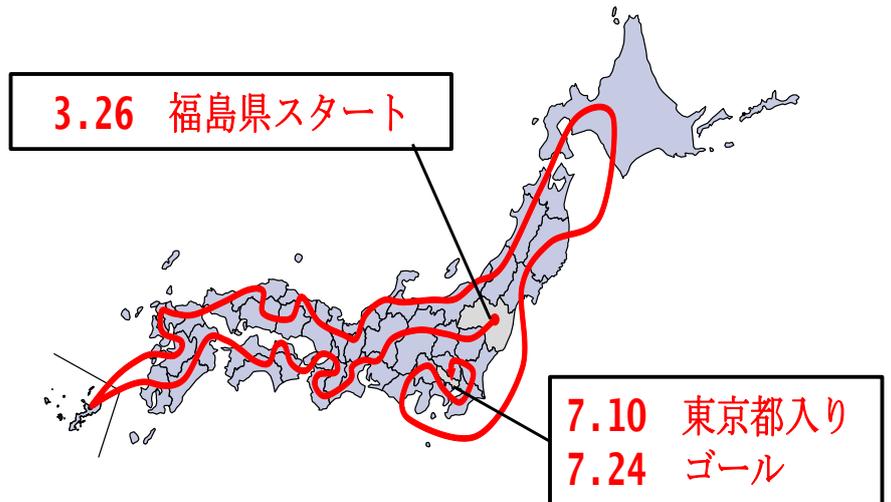
4/10(金)・11日(土)

[1日目コース]

新宮市→那智勝浦町→串本町→
白浜町→田辺市→御坊市→有田
市→海南市・和歌山市

[2日目コース]

和歌山市→岩出市→紀の川市→
かつらぎ町→高野町→橋本市



テロ対処訓練の実施

10月28日(月)、橋本駅において、官民連携によるテロ対処訓練を実施しました。訓練は『オリンピック中止等を訴えるテロリストが刃物で旅客を負傷させる』という想定の下、警察、消防、施設関係者が連携し、

- 犯人確保
- 旅客の避難誘導
- 負傷者の救護

の各種訓練を行い、テロ対処能力の向上を図りました。

「テロ対策パートナーシップ和歌山」の取組として、訓練視察を行い、訓練後、橋本駅前及び構内において、テロ未然防止に向けた広報啓発活動を実施しました。

(訓練及び広報啓発活動の状況)



犯人確保



負傷者の救護



広報啓発活動